校友会活動ビジョン

ビジョン

未来を生みだす、立命のきずな。
応援しよう、個のかがやきを。

行動指針

1. 未来を信じ挑戦し、自らのボーダーを超える。
2. 多様性を認め、楽しく相互に成長できるつながりをつくる。
3. 循環型支援の立命文化を創る。
4. グローバルシチズンとして、広く社会に貢献する。
5. 立命人としての誇りを持ち、大学の価値向上に寄与する。

りつめい No.283／2021年1月号
発行所／立命館大学校友会／年4回発行
発行人／村上健治
編集人／乾 光孝
〒604-8520　京都市中京区西ノ京朱雀町1
Tel.075(813)8216　Fax.075(813)8217
URL:https://alumni.ritsumei.jp
E-mail:alumni@st.ritsumei.ac.jp

ご連絡先の変更はこちらから▶

題字・末川 博名誉総長

りつめい

立命館大学校友会報

立命館大学校友会
No.283 2021 JANUARY

巻頭特集

エンターテインメントを止めない

輝くひと

ヨーロッパ企画 俳優
本多 力さん
('02産社)

舞台と人を愛する個性派俳優

「舞台と客席が一体となって創り出す空気が好きなんです」。

京都を拠点に活動し、いまや全国で人気を博す劇団・ヨーロッパ企画のメンバーとして活躍する本多力さん。子どもの頃、母親に連れられて小劇場に通ううち、演劇の虜（とりこ）になった。「すごく近い距離で、台詞の一言ひとこと、役者の表情や息遣いまで伝わるのが舞台の魅力。役者の熱演と観客の反応によって劇場に充満するパワーに惹かれました。演じる側になった今は、目の前のお客さんのダイレクトな反応を感じるのが楽しくて仕方ありません」。

立命館中学・高校時代はサッカーに熱中したが、大学では演劇をしようと決めていた。立命館大学の自由な学風が、それを後押ししてくれたという。とはいえ「大学の友達の前で演技をするのはなんだか恥ずかしくて」と、他大学の演劇サークルに所属。部室が隣だった縁でヨーロッパ企画の舞台にも誘われるようになり、今日までほぼ全ての公演に出演している。

2005年に映画化されたヨーロッパ企画の人気作『サマータイムマシン・ブルース』への出演を機に、テレビや映画にも活躍の場を広げた本多さん。ひと癖もふた癖もある難役をどこか憎めない人物にしてしまう。そんな人間味あふれる演技で、多くの作品に求められるようになった今だからこそ「作品はみんなで創るもの」という想いを強くしている。「共演者やスタッフと話をするうちに、台本を読んだ時には想像もしていなかった演技や展開が生まれることも。相手次第で変わるから演技への興味は尽きません」。

しかし2020年、新型コロナウイルスの感染拡大により、事態は一変した。劇団の定期公演は中止。撮影中だったテレビドラマ『浦安鉄筋家族』も中断を余儀なくされた。6月末に撮影が再開された時、「人と顔を合わせて芝居ができる喜びを改めて実感しました」と笑う。YouTubeでヨーロッパ企画の舞台を生配信し、SNSを使った演劇に参加するなど、新しい試みにも挑戦するが、「やっぱり役者やお客さんと相対してお互いを感じながら創り上げる舞台を楽しみたいし、お客さんにも楽しんでほしい」と前を向く。柔和な笑顔の奥に情熱を秘めた本多さんを再び舞台で見られる日が待ち遠しい。

撮影：宅間國博

ヨーロッパ企画 俳優
本多 力（ほんだ ちから）さん（'02産社）

輝くひと 113

■ PROFILE

京都府出身。立命館大学在学中に同志社大学の演劇サークルで演劇を始める。1999年、ヨーロッパ企画に参加。現在は、同劇団の定期公演の他、外部の舞台やテレビ、映画にも数多く出演している。近年の出演作に『チア☆ダン』（2018年、TBS）、『家売るオンナの逆襲』（2019年、日本テレビ）、『浦安鉄筋家族』（2020年、テレビ東京）などがある。

2021年春 新作公演
『muro式』
出演：永野宗典（ヨーロッパ企画）
本多力（ヨーロッパ企画）
ムロツヨシ

立命館大学校友会報
りつめい JANUARY 2021 No.283

03 巻頭特集
エンターテインメントを止めない

02 輝くひと
ヨーロッパ企画 俳優
本多 力さん

08 RITSUMEI INTERVIEW
劇作家・演出家／劇団「MONO」代表
土田 英生さん

12 立命館の研究者たち from RADIANT
人間科学研究科 増田梨花 教授
「心を癒やす『絵本と音楽の力』」

14 オール立命館校友大会2020開催報告

24 母校・後輩支援事業
「RI-sA」活動報告

26 3.11復興への願い／
校友会未来人財育成基金／
校友会ネットワーク

27 立命館オンラインセミナーのご案内

28 キャンパストピックス

29 学生の活躍

30 INFORMATION
編集室から

Present
アンケートにご協力いただいた方に抽選でプレゼントをお贈りします！

掲載内容は全て、2020年11月時点のものです。
デザイン・ディライツ広告事務所

巻頭特集

エンターテインメントを止めない

新型コロナウイルスの感染拡大によって、
多くのエンターテインメントの場が失われた。
しかし試練の時にこそ、文化や芸術、娯楽は
人々に希望や歓びを与えるはずだ。
そう信じ、「希望の灯」を消すまいと奮闘する校友たちを紹介する。

P6-7 撮影：竹下さより

ジャズの聖地・ニューヨークが舞台

石当（いしとう） あゆみさん（'05国関）

サックス奏者

アメリカ・ニューヨーク。ブルックリン区に建つビルの屋上で、ある夜、サックス奏者の石当あゆみさんが参加するバンドのジャズライブが行われた。

新型コロナウイルス感染症の拡大が深刻化したアメリカでは、2020年3月以降、ライブハウスなどは全て営業停止となった。活動の場を失ったミュージシャンたちは今、屋外空間などで自主的に演奏活動を続けている。石当さんもそんなプロのミュージシャンの一人だ。これまで10年にわたり、「ジャズの聖地」といわれるニューヨークで活動してきた。今やアメリカで確かな地歩を築いている石当さんの原点は、立命館大学にある。

子どもの頃から音楽が好きで、とりわけ憧れたのが、サックスだった。しかし触れるチャンスがないまま、立命館大学に進学。立命館大学JAZZ CLUBに入り、サックスを手にしたことが、石当さんの人生を変えた。「誰かと一緒に音を奏でた瞬間の、何にも代えがたい心が躍る感覚。それに取りつかれてしまいました」。それからはうまくなりたい一心で、授業の合間や昼休みにも練習に打ち込み、みるみる腕を上げていった。特に楽しかったのが、十数人で編成するビッグバンドでの演奏だ。「一番の思い出は、3回生の時のラストライブです。メンバーに選抜されてから1年間、さまざまな苦労を乗り越えた集大成の演奏は、今も忘れられません」と語る。

心から熱くなれるものに出会い、大学を卒業した石当さんが選んだのは、アメリカで本格的にジャズを学ぶ道だった。2年間、働いて学費を貯め、世界に名高いバークリー音楽大学（ボストン）に進学。「最初はみんなのレベルの高さに打ちのめされましたが、必死についていきました。尊敬を集める名物先生からジャズの即興演奏の組み立て方や作曲へのアプローチ法を教わるなど、ここで得た知識や技術は、今も大きな糧になっています」と言う。

「いつかはニューヨークで活躍したい」。そんな願いを胸に、卒業後はバークリーでできた仲間と共に憧れの街へ。ジャズ・バーなどで毎夜開催されるセッションに飛び入りで参加し、チャンスを探した。だが、世界中から集まるミュージシャンとの競争は激しく、下積み生活は何年にも及んだという。人と比べて自信をなくし、挫けそうになったこともある。「でも、ある時気づいたんです。人と技術を比べることよりも、自分だけが持っている個性を素直に表現することが大切だと」。それを機に、さまざまなバンドから誘いの声がかかるようになる。求められる音楽はジャズだけではなかったが、石当さんは培ってきた技術でどんなジャンルも吹きこなした。さらに自らバンドを結成。自作の曲を演奏する他、アメリカ、日本、そして世界でアルバムを発売するまでになったのだった。

コロナ禍でライブの機会を絶たれていた間、石当さんは再開を信じ、作曲や新曲のレコーディングに精力を傾けた。自粛ムードがやや緩和され、久しぶりに観客を前にライブを開催できたのは、6月のことだ。「想像以上に大勢の人が来てくれて、驚きました。みんなが喜んでくれたのが何よりうれしかったですね。演奏する私たちだけでなく、観客にとってもライブミュージックは約3カ月ぶり。奏者と観客が音楽を通して一体になる。そんな生演奏ならではの感動を観客も待ち望んでいたんだと実感しました」。

音楽には自らの心を満たすだけでなく、聴く人を癒やす力もあることを改めて強く感じたという石当さん。それまではひたむきに技術を磨くことに心血を注いできたが、今は少し違った未来を見つめるようになった。

「これからは人の心に寄り添う演奏をしていきたい。そうした想いが演奏を通じて聴く人に伝わればうれしいですね」と言う。その一つとして、最近、人権や社会問題を綴った詩の朗読に合わせてサックスを演奏する活動にも挑戦し始めた。「音楽と共に言葉を通じて、より強く人の心に響くメッセージを伝えていきたい」。困難を乗り越えた先に、石当さんにしか奏でられない新しい音楽が生まれるかもしれない。

PROFILE

石川県出身。立命館大学JAZZ CLUBに入り、サックスを始める。ビッグバンドなどで活躍。2007年、アメリカ・バークリー音楽大学に入学。卒業後はニューヨークを拠点に活躍。2019年にアルバム「Midnite Cinema」をリリース。2020年8月にはリモートで録音したシングル「Ocean Park Cafe」をリリース。「外出できない皆さんに南国気分を届けたい」との思いを込めた。

「Ocean Park Cafe」の視聴はこちらから ▶

「一座建立」の瞬間を求めて能舞台に立つ

宇髙 竜成（うだか たつしげ）さん（'04文）

金剛流 能楽師

「その日、その瞬間にしか見ることができない。そんな『一期一会』の舞台が、能の魅力です。同じ演目を連日上演することはないし、中には何十年に一度しか上演しない演目もあります。だから毎回、『これが最初で最後』という気持ちで演じています」。そう語るのは、能楽師の宇髙竜成さん。「シテ」といわれる主役を演じる5つの流派の中で、唯一京都を拠点とする金剛流の宗家（家元）と能楽師である父に師事し、3歳で初舞台を踏んだ。「父の指導は、それはもう厳しかった」と振り返る宇髙さん。幼い頃から毎日欠かさず稽古を積み、声変わりで子方（こかた）（子役）を卒業する頃には40に及ぶ舞台を経験していた。

決められた道を歩むことに反発した時期もある。中学で夢中になったのは、ロックとバスケットボールだった。自分でもベースの練習を始め、高校に入るとコピーバンドを組んで演奏するように。バスケットボールは能の稽古との両立が難しく諦めたが、音楽は宇髙さんの人生においてかけがえのないものになった。

立命館大学でも軽音楽部に所属し、3ピースバンドでベースとボーカルを担当。自作の曲を演奏し、「音楽の楽しさにのめり込んだ」と言う。しかしそれが、能楽師としての自覚が芽生える契機になったというから不思議なものだ。「音楽に触れて、それまで当たり前だと思ってきた能楽師の先輩や鼓・笛の師匠の凄さに初めて気づいたんです。何十年も謙虚な心で芸を磨き続ける姿を見て、『なんて格好良いんだろう』と思い、能を究める面白さに目覚めました」。

さらに大学ではもう一つ、得難い学びがあった。美術史の授業で、仏教美術の歴史、西洋の絵画や音楽の変遷を知ったことだ。「どんなに前衛的な芸術も過去からつながって今があります。それを学び、能も変わり続けているのだと意識するようになりました」と語る。能の歴史は650年ともいわれる。その長い年月の中で変幻自在に形を変え、さまざまなスタイルを生み出してきた。「そしてこれから新しい能を創るのは、今を生きる私たちです。同じ時代に生きる人が新鮮に感じ、共感できる能を創って初めて、未来にも残っていくのだと思います」と力を込める。

2020年、コロナ禍により、それまで年間100以上行っていた公演がことごとく中止になった。しかしその中にあっても、宇髙さんが挫けることはなかった。「できることをやろう」と力を注いだのが、6年前から続けているYouTubeによる配信だ。能楽の他、さまざまな伝統芸能などを紹介している。これまでも一般の人を対象に能を教えるワークショップを開催するなど、能楽の魅力を広める活動に取り組んできたが、この間、リモートでワークショップを開催し、海外の人に能のコーラスにあたる地謡（じうたい）を教えるなど、新たな可能性も模索している。

「それでも夏以降に公演を再開し、再び舞台に立てた時には、『やっぱりライブは良いな』とつくづく思いました」と宇髙さん。いつの時代も能は、ライブで演じられるエンターテインメントだった。自粛期間を経て、「二度とはないからこそ、良い舞台にしたい」という想いはいっそう強くなったと語る。「舞台の上で、時が止まったかのように客席の動きが静止する瞬間があります。目の肥えた人も、初めて能を見る人も、われを忘れて芝居の世界に引き込まれる。そんな『一座建立』の瞬間を創るのが、醍醐味です」。その一瞬を目指し、今もたゆまず鍛錬を続けている。

最近、世界各国の伝統芸能にも興味を持つようになったという宇髙さん。形や表現方法は違っても、根底に流れる哲学や理論に多くの共通点があることがわかったからだ。「また自由に海外へ行けるようになったら、世界各国の伝統芸能の担い手たちと親交を深め、各々のノウハウを交換したい。いつか世界の伝統芸能が一堂に会するフェスティバルを開けたら、面白いだろうなと思っています」。夢は世界へと広がっている。

PROFILE

京都府出身。金剛流二十六世宗家・金剛永謹氏、父・宇髙通成氏に師事。シテ方として自主公演「竜成の会」を主宰し、公演活動を行う傍ら、初心者にも楽しめる「能楽ワークショップ」を企画し、海外でも開催。YouTubeチャンネルで動画を配信し、能楽の普及にも尽力する。

YouTube「竜成の会チャンネル」の視聴はこちらから▶

RITSUMEI INTERVIEW

言葉にならない感動を共有する だから舞台はやめられない

劇作家・演出家／劇団「MONO」代表
土田 英生（つちだ ひでお）さん（'85産社入学）

京都を拠点に活動する劇団「MONO」の代表であり、劇作家・演出家・俳優として多彩な才能を発揮する土田英生さん。立命館大学の演劇仲間を中心に結成したMONOの活動は、30年以上に及ぶ。大人気テレビドラマ『半沢直樹』に出演するなどテレビや映画にも多方面に活躍の場を広げる土田さんに、今も変わらない演劇への想いを聞いた。

撮影：二村 海

演劇との出会いは、立命館大学に入学した年の春、新入生向けのクラブ・サークル勧誘で「劇団立命芸術劇場」に誘われたことでした。子どもの頃から人前に出るのが好きで、小・中学校ではよくクラスメイトを前にふざけて笑わせていたこともあり、最初に興味を持ったのは落語研究会でした。でも話を聞いてみると、活動方針が自分に合わず、次に覗いたのが「劇団立命芸術劇場」。「うちの劇団は、何でもあり。好きなことができるよ」という言葉に惹かれて入部しました。

ところが入ってみたら意外にも体育会系で、想像していた自由な雰囲気にはほど遠く、最初はそれが嫌で仕方がありませんでした。一変したのは、1回生の12月。劇団の公演で、劇作家・鴻上尚史さん作の『デジャ・ヴュ』の主役に抜擢されたときでした。それまでにも端役での出演はありましたが、主役は初めて。開演前には、舞台袖で過呼吸になるほど緊張しました。幕が開いて舞台に出て行った後のことは、ほとんど覚えていません。

公演が終わって後片付けをしているとき、気がついたら涙が止まらなくなっていました。無我夢中で役に没頭できたことに、何とも言えない充実感を覚え、胸がいっぱいになったんです。それまでは友達と笑い合っているときでさえ、心のどこかに虚無感を抱えていたように思います。けれど舞台を終えた後には、ずっと消えなかった虚しさも悩みも全部吹き飛んでいました。われを忘れて夢中になる経験をして初めて「演劇に対して強烈な恋に落ちた」気がします。「俺は一生演劇をやる!」と心に決めたのは、その時です。

それ以来演劇に没頭し、大学生活を過ごしました。3回生の後期になると、同級生は皆、事実上引退し、就職活動に

蓬莱セミナーハウスで「劇団立命芸術劇場」の合宿中

いそしむようになります。「演劇で生きていく」と決めていた私は、仲間のそんな変化を歯がゆく思っていました。あるとき、「一度就職してから考えたら?」と友達に諭され、悔し紛れに「大学を辞めて役者やろうかな」と口にしたら、予想に反して友達はもちろん、相談したゼミの先生やゼミのメンバーまでが諸手を挙げて応援してくれて。引くに引けなくなって退学届を出し、東京行きの新幹線に乗ってしまいました。

自分の劇団で舞台を創る喜び

1年間、東京の劇団で活動した後京都に戻り、1989年に大学時代の演劇仲間を誘って旗揚げしたのが、「B級プラクティス」（1991年「MONO」に改名）です。初公演の『狂い咲きシネマ』で、最初は友人に脚本を依頼したのですが、色々あって結果的に自分で脚本を仕上げることに。それ以降、役者だけでなく、脚本と演出も手掛けるようになりました。舞台に立って演じることも心が躍るけれど、脚本や演出には、自分の考えた物語で思い通りの舞台を創る面白さがあります。稽古場で、劇団の仲間と意見を出し合いながら芝居を創り上げていくのが、何より楽しかったですね。

とはいえ最初の5年余りは観客動員数も伸びず、経済的には苦しい時代が続きました。風向きが変わったのは、1995年、『Holy Night』という作品を上演したときです。舞台に見入るお客さんの真剣な眼差しが、それまでと明らかに違うと感じました。腐らず公演を重ねるうちに、少しずつ実力や経験が蓄積され、この作品でついに花開いたような気がしました。その次の作品『約三十の嘘』は大ヒットを記録。観客は爆発的に増え、MONOの活動は軌道に乗っていきました。しかし本当に苦しかったのは、その後でした。

舞台『Holy Night』（撮影：入交佐妃）

苦しんだ末にロンドンで見つけた答え

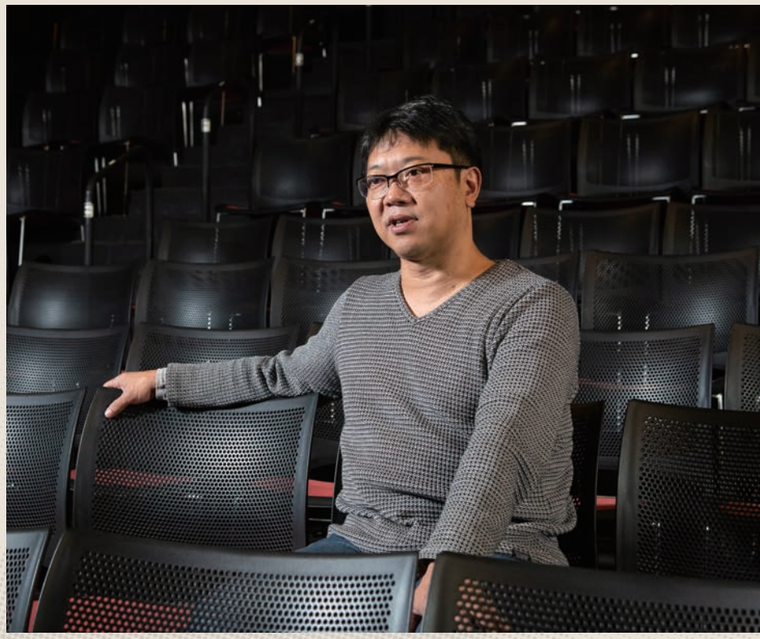
MONOの名が関西から全国へと広がるにつれて、次第にテレビドラマや映画の脚本の依頼が舞い込むようになりました。東京に行く機会も増え、忙しくも充実した日々でしたが、いつの間にか東京での仕事と京都での活動にギャップを感じるようになりました。東京では、有名人などとの一見華やかな交友関係が増える一方、京都ではいまだ経費を切り詰めて稽古する日々。どちらにいても、もう一方の自分の活動を正直に話せないことに、ストレスがたまっていきました。何より怖かったのは、MONOのメンバーにその気持ちを悟られて、関係が壊れてしまうことでした。

とうとう耐え切れなくなり、私が選んだのは、どちらからも一度距離を置くこと。ちょうど文化庁の新進芸術家海外研修制度の研修者に選ばれたことを機に、2003年から1年間、ロンドンに留学しました。

留学の決意を伝えたとき、テレビドラマ業界の人にはずいぶん引き止められました。「競争の激しい世界だから、帰ってきたとき、土田さんの席はもうないかもしれないよ」と。私自身「今休んだら、きっとテレビドラマの世界では終わりだろう」と最後まで迷いました。今になってみるとそれを振り切って留学して本当に良かったと思います。ロンドンで過ごして一番の変化は、それまでいた世界を初めて外から眺められるようになったこと。ロンドンから見たら、東京も京都もそれほど違いはない。そう気付いたら、一気に楽になりました。帰国後は東京でも京都でも自分を偽らず、ありのままを話せるように。それから今日までMONOのメンバーとは変わらない関係が続いています。

苦しかったとき、劇団を辞めて東京の仕事を選んでいたら、今よりずっと良い暮らしをしていたかもしれません。しかし劇団には、長年にわたって築いてきた独自の表現方法やリズムがあり、それは決してお金に換えられないものです。特に私の作品には独特の台詞（せりふ）回しや「間」があり、どんなにうまい役者が演じても、MONOのメンバーと創るような舞台はできません。演劇がなければ、私にとってどんな仕事も意味はない。そんなかけがえのない演劇と劇団のメンバーに出会えた立命館大学は、私にとって人生のすべての基礎を築くことができた場所でした。

コロナ禍で再認識した「生で伝える」魅力



現在は演劇を主軸にしながら、新しいことにも挑戦しています。その一つが、映画監督です。自作の小説『プログラム』を原案に脚本を執筆し、初監督映画『それぞれ、たまゆら』を製作しました。MONOが得意とする会話劇を映像で表現したらどうなるか、試してみたいと思ったのが映画製作のきっかけです。どれだけ稽古を重ねても、本番で何が起こるかわからない。そんな偶然性がライブの魅力。最高の瞬間を味わえることもあれば、残念な結果に終わることもあります。一方、何度も撮り直し、「これを作りたかった」と思えるものを追求できることが、映画製作の面白さです。演劇とはまた違った映画の魅力に触れ、いずれ第二作を撮りたいと思うようになりました。また最近では大ヒットドラマ『半沢直樹』に出演するなど、活動の幅が広がっています。それでも舞台に懸ける想いは、演劇を始めた頃と少しも変わっていません。

しかし今年、新型コロナウイルス感染症の拡大によって劇場が閉ざされ、MONOも上演の機会を失ってしまいました。役者とお客さんが同じ空間に集い、感動や興奮を共有する。それが、演劇の在り方だと私は考えています。場内に満ちる熱気や匂い、舞台上の役者の熱量まで、言葉にならない魅力が伝わるのは、ライブだからこそ。観客もそれを求めて劇場に足を運ぶのだと思います。いち早く動画作品を作って配信するなど、さまざまな手だてを講じていますが、やはり人が集い、「生で伝える」演劇に勝るものはありません。これから先コロナ禍が過ぎても、たとえ人気がなくなったとしても、MONOのメンバーと一緒に作品を創り、上演し続けていきたい。改めてその想いを強くしています。

映画『それぞれ、たまゆら』

PROFILE

劇作家・演出家／劇団「MONO」代表
土田 英生さん

1985年、産業社会学部入学。1989年、「B級プラクティス」（現「MONO」）結成。1990年以降全作品の作・演出を担当。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS 戯曲賞大賞を受賞。2001年『崩れた石垣、のぼる蛙たち』（文学座）で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。2003年文化庁の新進芸術家海外研修制度で1年間ロンドンに留学。近年はテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。代表作に、映画『約三十の嘘』、『初夜と蓮根』、テレビドラマ『崖っぷちホテル！』『斉藤さん』など。2017年に小説『プログラム』（河出書房新社）を上梓。2020年7月、初監督映画『それぞれ、たまゆら』公開。

MONO第48回公演『アユタヤ』
作・演出 土田英生
大阪｜ABCホール　2021年2月17日（水）－2月21日（日）
広島｜JMSアステールプラザ 多目的スタジオ
2021年2月26日（金）・2月27日（土）
東京｜あうるすぽっと 2021年3月2日（火）－3月7日（日）
お問い合わせ｜キューカンバー　TEL：075-525-2195
MONO公式サイト｜https://c-mono.com

同じく『半沢直樹』に出演された
段田安則さん（'75文入学）は
演劇界の偉大な先輩であり、
立命館大学の同窓生
いつかじっくりお話ししたいですね

立命館の研究者たち
from RADIANT

立命館大学の研究部から発刊されている研究活動報『RADIANT』。
今号は『RADIANT』に掲載された研究内容をご紹介します。

心を癒やす「絵本と音楽の力」

2017年12月、東京。ジャンルを超えて多くの音楽家、声優が出演した「熊本地震・東日本大震災　復興支援チャリティーイベント」が開催された。メインステージは音楽の調べに合わせて絵本を朗読する「絵本と音楽のコラボレーション」。東日本大震災を機に始まり、8回目を数えたこの日まで、復興地に暮らす人々、震災で転居を余儀なくされた人々へと多くの被災者に癒やしを届けてきた。

活動の発起人である臨床心理学者の増田梨花は、これまで臨床心理士としてさまざまなカウンセリングや心理ケアに「絵本と音楽の力」を活用してきた。「小さい頃、母親に読み聞かせてもらった『浦島太郎』が私の原点。海の世界に憧れて『将来は潜水艦の艦長になりたい』と夢を膨らませたものです。小さな本の中に限りない想像の世界がある。そんな絵本の魅力に引き込まれました。一方で、歌好きの父の影響で多くの歌や音楽に親しんで育ったことも私の研究基盤を形づくっています」と増田は語る。

心理学の世界でも、絵本には「癒やしの力」があるといわれる。増田によると、絵本はその親しみやすさから読む人に幼い頃の記憶を甦らせ、温かな気持ちにさせる。また想像力をかきたて、コミュニケーションツールとしても役立つという。小児病棟に長期入院する子どもたちへの心理ケアに長く携わった増田は、子どもたちの抱える不安やストレスを軽減する手だてとして絵本の読み聞かせを中心とした読書療法を取り入れ、その効果を実感したと語る。

また10年にわたる中学校のスクールカウンセラー時代にも、不登校の生徒の家庭を訪問し、面接する際の会話の糸口として絵本の読み合わせを活用した。「絵本を媒体にそれまで押し黙っていた生徒やその親御さんからさまざまな思い出話が語られるようになります。『北風と太陽』の絵本が好きだったという生徒との会話から、『私が北風だった』と自省し、涙を流された親御さんもいました。『絵本の力はすごいな』と胸を打たれました」と語る。さらに面接の前後にP-Fスタディという心理検査を実施し、絵本の効果の客観的な検証も行っている。週1回、およそ3カ月間で計12回の面接を行い、その前後の心理変化を分析した結果、情緒の安定度が高まり、一方で攻撃的な傾向が抑制されて事態容認・受容の傾向が高まることが明らかになった。また面接を重ねるごとに自己表出度の向上も見られたという。

加えて生理学的指標でも絵本の読み聞かせの効果を確かめている。5、6歳の幼稚園児を対象に絵本の読み聞かせを行い、その前後で心拍数や鼻部皮膚温を測定したところ、心拍数は下がるとともに鼻部皮膚温が上昇することが判明した。「鼻部皮膚温は自律神経系作用の血流変動が原因の温度変化を顕著に表します。これらの結果から、絵本の読み聞かせによって副交感神経系が優位になり、リラックスした状態になることが明らかになりました」。

こうした経験をもとに、増田は高齢者支援施設や精神障がい者施設などで「絵本と音楽のコラボレーション」の活動を行ってきた。「とりわけジャズのリズムが右脳と左脳に好影響を与え、ストレスを緩和する効果があることも生理学的指標を使った検査で明らかになっています」と増田。東日本大震災後、復興地で開催した体験型ワークショップのプログラムの一つに「絵本の読み合わせとジャズ」を取り入れたのは、そうした研究成果があったからだ。

「震災の1カ月後、心理の専門家として自分にできることをしなければという使命感に駆られて現地に足を運んだものの、力が及ばないことを痛感しました」という増田。数カ月後に再び宮城県と福島県を訪れ、「傾聴ボランティア」として仮設住宅や避難所を回った時、「今必要とされているのは臨床心理の専門スキルではない」と実感。「何ができることはないか」と考えを巡らせ「絵本と音楽」に辿りついたそうだ。

2012年9月30日、宮城県石巻市にある仮設住宅・大指団地の「大指（おおざし）十三浜こどもハウス」で「絵本とジャズのコラボレーション」イベントを開催。「絵本の読み聞かせとジャズの生演奏の融合によって仮設住宅で暮らす人たちのストレスを少しでも和らげられたら」との願いが込められた。以来、同様のイベントを復興地の各所で開催し、震災後に転居した人々を元気づけたり、2016年に起きた熊本地震の支援にも目的を広げ、東京や京都など復興地以外の地域でも開催したりしている。

「絵本と音楽でイメージの世界を広げる。そうした活動のお手本にしている方がいます」と最後に増田が挙げたのが、イラストレーターのわたせせいぞう氏だ。わたせ氏が教鞭を執る大学の授業に刺激を受けたことを励みに、今後も「絵本と音楽の力」で人々の心を癒やす活動を続けていく。

熊本地震・東日本大震災　復興支援チャリティーイベント「ピクチャーブック　ヒーリング」

年代を超えて、心に深く働きかける絵本

子どもの心理的・身体的成長過程ごとのキーワードを軸に選ばれた絵本。
発達心理学の視点から、子育てに悩む保護者を支援できるような絵本が紹介されている。
金沢市立玉川こども図書館との共同プロジェクトによる「発達心理をベースとした絵本の研究」より一部を抜粋

発達時期　発達心理学への第一歩
キーワード　生涯発達

ラヴ・ユー・フォーエバー

岩崎書店 1997

お母さんが赤ちゃんを抱っこしながら歌を歌う。赤ちゃんはやがて少年になり反抗期を迎えるが、それでも母親は少年が眠っているのを確かめて、抱っこしながら歌う。大人になった少年と老いた母親の姿までを描きながら、親子の絆を語る絵本。

作＝ロバート・マンチ
訳＝乃木りか、絵＝梅田俊作

発達時期　胎児期から新生児期
キーワード　妊娠・出産

あかちゃんのゆりかご

偕成社 2002

お母さんは妊娠中。お父さんがゆりかごを作ると、おじいちゃんとおばあちゃん、そしてお兄ちゃんは赤ちゃんのためにゆりかごを飾り、赤ちゃんがやってくるのを待っている。家族の温かさと赤ちゃんを待つ喜びを感じさせる絵本。

作＝レベッカ・ボンド
訳＝さくまゆみこ

発達時期　胎児期から新生児期
キーワード　原始反射

わたしのあかちゃん

福音館書店 2006

赤ちゃんが産まれてから4日目までの様子と、お母さんの喜びや不安を描いている。産まれたばかりの赤ちゃんに特有の動きや、はじめてのうんちがどのようなものかなどをわかりやすい言葉で説明した科学絵本。

ぶん＝澤口たまみ
え＝津田真帆

発達時期　乳児期
キーワード　顔の認知

かおかお　どんなかお

こぐま社 1988

はっきりした線と色で描かれた表情が、バラエティー豊かに登場する。輪郭だけの顔に目・鼻・口が順に書き足されていくページでは、そのひとつひとつを確かめながら読み進めることができる。ユーモアもあり、大人でも十分楽しめる一冊。

作・絵＝柳原良平

発達時期　幼児期前期（1歳3ヵ月～3歳前半）
キーワード　イメージ（見たて、ふり）

ふねなのね

ブロンズ新社 2004

男の子が箱を船に見たて、川へ漕ぎ出して行くごっこ遊びを始める。最初は箱だった船が本物の船に変化していく様子から、男の子の想像の世界が広がっていくことがわかる。誰もが経験するごっこ遊びをわかりやすく表現している。

ぶん＝中川ひろたか
え＝100%ORANGE

発達時期　幼児期後期（3歳後半～就学まで）
キーワード　数概念

こねこ9ひきぐーぐーぐー

ポプラ社 2009

全て色の異なる9匹の猫が、1匹また1匹と目を覚ましては去っていくというシンプルな展開。登場する猫が、始まりから終わりまで同じ大きさ・同じ位置で描かれているので、数や空間がわかり始めた子どもの理解の助けとなるだろう。

さく・え＝マイケル・グレイニエツ

発達時期　児童期
キーワード　いじめ

きずついたつばさをなおすには

評論社 2008

都会の真ん中で、翼を痛め落下してきた1羽の鳥。気づいたのはウィル一人だった。再び飛べるようになるまで温かく寄り添うウィルの姿と、生命のたくましさが描かれている。人の心の傷も、こうして癒やされるのではないかと考えさせられる。

さく＝ボブ・グラハム
やく＝まつかわまゆみ

発達時期　児童期
キーワード　ギャング・エイジ（仲間関係）

あのときすきになったよ

教育画劇 1998

時々おしっこをもらすのでクラスのみんなから「しっこさん」と呼ばれている女の子。しっこさんとわたしは、互いに意識しながらも仲良くなれずにいた。しかし、彼女の優しさや勇気を垣間見たわたしは、次第に心を開いていく。

さく＝薫くみこ
え＝飯野和好

発達時期　思春期から青年期
キーワード　永続性の理解

ひとりぼっち（あなたへ2）

岩崎書店 1996

人とのつながりを見失った時に襲われる孤独感。ひとりぼっちは心にぽっかりと穴のあいた人。あなたの周りにいるひとりぼっちの人。年をとった人、病気の人、友達のいない人。そんな人を「あなたはあたためることができる」と結ばれている。

文＝レイフ・クリスチャンソン
訳＝にもんじまさあき
絵＝ほりかわりまこ

絵本と音楽のコラボレーションで震災後のストレスを和らげる。

増田（ますだ）　梨花（りか）　教授
人間科学研究科

研究テーマ：絵本を用いた臨床心理面接法に関する研究、学校現場における発達障がいの生徒の発見と対応に関する研究、絵本を活用したピア・サポートトレーニングの導入と活用の研究
専門分野：子ども学（子ども環境学）、教育心理学、臨床心理学、特別支援教育

わたせ氏の絵本の読み聞かせも行っている、増田教授が活動している絵本ジャズのチャンネルはこちら。

立命館大学研究活動報『RADIANT』（ISSUE8 こころ ,pp14-15,2018.3）より一部変更し、転載

RADIANT（ラディアント）は、立命館大学の多様な研究活動を紹介する研究活動報として2015年11月に創刊号（特集：アジア）を発行し、今年で6年目を迎えます。RADIANTは、「光を放つ、光り輝く」という意味を持つ形容詞です。今後、立命館大学の研究成果が光り輝く未来を生み出す一歩に、また、これからの世界を照らす一助になるという意味が込められています。今後も一つのテーマを切り口に、立命館大学で展開されている研究を幅広く紹介していく予定です。

▶http://www.ritsumei.ac.jp/research/approach/vision/activities/

Good Way, Good Day
どこからでも、つながる、ひろがる

オール立命館
校友大会2020

オール立命館校友大会2020 が 史上初、オンラインで開催されま した!!

2020年10月18日、「オール立命館校友大会2020」を
校友大会史上初のオンラインで開催。
「Good Way, Good Day ―どこからでも、つながる、ひろがる―」の
テーマのもと、日本全国、そして世界の10以上もの国・地域から、
校友をはじめ多くの方々が参加（視聴）しました。

Live!
ライブ配信企画

どこからでも！ライブ配信企画

APU出口学長が あなたの質問にお答えします！

コロナ禍の社会情勢の変化から教育・起業・仕事のルール、そして生き方まで幅広く多様な質問に、立命館アジア太平洋大学（APU）出口治明学長が一つひとつ丁寧にお答えしました。本ページでは、その一部をご紹介します。

立命館アジア太平洋大学 学長／学校法人立命館副総長・理事
出口 治明

1948年、三重県美杉村（現・津市）生まれ。1972年、京都大学法学部卒業後、日本生命保険相互会社入社。ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを経て2006年退職。同年、ネットライフ企画株式会社を設立し、代表取締役社長に就任。2008年、ライフネット生命保険株式会社に社名を変更。2012年上場。10年間社長、会長を務める。2018年1月より現職。

Q1 コロナ禍後、大学での学びやその果たす役割はどのように変化していくと思われますか？
九州・沖縄 30代

A1 治療薬やワクチンができて、「アフターコロナ」の時代になっても、すべてがコロナ以前には戻りません。テレワークやオンラインミーティングなど便利なものはその後も残っていくと思います。大学も同じです。今後は、キャンパスでの学びを中心にしながら、オンラインの良いところを活用していく「ハイブリッド型」の大学になっていくと思います。それでも社会人も含めた多くの人々に高等教育を提供していくという大学の役割は変わりません。

Q2 コロナ禍の今、学ぶべき歴史上のできごと、参考にできる時代があれば教えてください。
関西 50代

A2 まず皆さんが思い浮かべるのは、14世紀に流行したペストではないでしょうか。書物によれば、ヨーロッパの人口の3分の1が亡くなったともいわれています。当時の人々が何をしたかといえば、やはり「ステイホーム」でした。それをよく表しているのが、ボッカッチョ作の小説「デカメロン」※です。面白おかしい物語なので、この機会にぜひ読んでみてください。過去のパンデミックの時も、われわれの先祖は元気を出して明るく楽しく面白いことを考え、次の時代に備えたのだということが分かります。

※大流行したペストから逃れるため、郊外に引きこもった男女が話をするという趣向で100話の物語が語られる。

Q3 社会で女性の活躍の場を増やすために、男性に求められるもの、女性に求められるものは？
関東・甲信越 50代

A3 「男性と女性は違うけれど平等である」という考え方があります。これは一見正しいようですが、今の世界では、抑圧的で歪んだ考え方だという認識が定着しています。男性と女性は違うという命題を立てれば、直ちに男らしさや女らしさという発想につながるからです。社会で女性の活躍の場を増やすためには、男性・女性という分け方そのものをやめなければなりません。これからは、性別や国籍、年齢など全てをフリーにして、個々が持っている良いところを大事にする社会にしていかなければならないと思います。例えばGoogleの採用条件は「今どんな仕事をしているか」「過去に何をやったか」「将来何をしたいか」の三つだけだと聞きます。「個性は性差を超える」、これが世界のスタンダードです。

Q4 人口減少や少子高齢化、コロナ時代の新しいスタンダードの下で、現役を引退せざるを得ない私たちが社会に貢献するためのヒントは？
関西 50代

A4 「現役引退」という考えそのものがおかしいと僕は思います。皆さん、動物が引退するのを見たことがありますか？ 人間も動物です。新卒一括採用・終身雇用・年功序列・定年退職がワンセットになった労働慣行は、人口増加と高度成長を前提に成り立っていたもので、いずれ壊れていきます。高齢社会の理想は、年齢に関係なく誰もが元気に活躍する社会です。健康に長生きするための一番の秘訣は、働くこと。仕事でもボランティアでも何でも良い。「現役」「第二の人生」などと考えずに、いくつになっても好きなことをやっていただきたいですね。

Q5 なぜリベラルアーツが必要か？ それによって何が得られるのか？ 分かりやすく教えてください。
関東・甲信越 40代

A5 僕は、世の中で正しい理論は極論すればアインシュタインの相対性理論とダーウィンの進化論しかないと思っています。ダーウィンの理論を簡単にいえば、強いもの、賢いものが生き残るとは限らない。何かが起こった時の適応力が問われるということです。例えば大震災が起こった時、過去の東日本大震災について勉強した人の方が生き残る確率は高くなるでしょう。このようにリベラルアーツを学ぶことは、人間が過去に蓄積してきたケースを勉強することです。役に立つかどうか分からないけれど、いざという時、学ばなかった人より生き残りやすくなる。これが勉強する理由の全てです。もう一つ言えば、勉強することで人生の選択肢が増える。それは、人生を楽しむことにつながります。

Q6 「ついていきたいと思われるリーダーになる方法」として「決して逃げない、あるいは何事が起こっても結果責任を取る」と出口学長の著書にあります。その覚悟を決めるために心がけるべきことを教えてください。
関東・甲信越 40代

A6 一番大事なことは、諦めることです。管理者は何か起こった時、自分は知らなくても責任を取る、また部下が何をしても引っ張っていくのが仕事です。誰もが初めから覚悟やモチベーションを持っているわけではありませんが、逃げられないと分かれば諦めて、あとはやるしかありません。やり方は人それぞれ。正解はないので試行錯誤してください。不得手なことはチームのメンバーに助けてもらえばいい。僕も難しいことが起こったら、大学のスタッフに「教えて」「どうしたら良いか知恵を出して」と頼んでいます。そう考えて、気楽に頑張ってください。

Q7 仕事を行う上で決めているご自身のルールや大事にしている考え方は？
海外 40代

A7 第一に大切にしているのは、「正直であること」です。自分の気持ちに正直に、本当に思っていることしか言わないと決めています。次に、「目的を明確にすること」です。僕は仕事より友達とご飯やお酒を楽しむことの方が好きなので、仕事は最短時間で終わらせたい。そのためには何のためにこの仕事をするのか、誰がどのような場面で使うのか、目的をきちんと確認することが大切だと思っています。最後の三つ目は、「スピード」です。人に与える影響力の大きさは、物理の原理と同じで質量×速さです。質量、つまり人間の能力に大きな違いはありません。それなら速い方が相手に対する印象は良くなります。

出口学長と司会のオール立命館校友大会2020実行委員の佐伯祐左さん（'95院理工）

Live!
ライブ配信企画

どこからでも！ライブ配信企画

立命館気鋭の起業家が語る

Good Way, Good Day
どこからでも、つながる、ひろがる
オール立命館 校友大会2020

革新的なビジネスで注目を集める会社を起業した校友が登場。
第4次ベンチャーブームといわれる今、社会のニーズに応え、社会を変える新しいベンチャーとして、
各々のビジネスや起業への思いを語り合いました。

株式会社アドレス 代表取締役社長
佐別当 隆志（さべっとう たかし）さん
（'01国関）

×

Whatever Inc. CEO
富永 勇亮（とみなが ゆうすけ）さん
（'02産社）

×

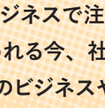
株式会社フラミンゴ 代表取締役CEO
金村 容典（かなむら ひろのり）さん
（'15法）

経営学部 徳田昭雄教授の司会のもと、校友の起業家三人が各企業の事業や特長を紹介することからスタート。続いて互いに質問をぶつけ合い、経営者として率直な意見を交わしました。「『分散型の暮らし』という新しい価値を提供することで、生活を、地域社会を、そして社会構造を変えたい」と言う佐別当さん。富永さんは、国籍も多様で才能豊かなクリエイターを率いるリーダーとして、「哲学を共有しながら、互いを尊重し合う」という、組織をまとめる秘訣を語りました。また金村さんは、社内に働きやすい環境をつくる重要性を強調しました。続いて話題が及んだのは、立命館大学での学びと起業との接点について。「2回生の夏、海外セミナーでニュージーランドに行った時、現地の女性から『日本人は働くために生きているようだ。何のために働くのか、考えた方が良い』と言われました。以来20年、『何のために働くのか』を考え続けたことが、今のビジネスにつながっています」（佐別当さん）、「休学した2年間の経験を生かし、在学中に起業に挑戦。1年で解散しましたが、このとき始めた『デジタルテクノロジーとアイディアを絡めたものづくり』は、今も続けている仕事です」（富永さん）、「3万3千人を超える多様な学生がいる立命館だからこそ、先生や職員の方々も含め、興味や関心の合う人と出会い、起業することができました。今でも大学の友人と会って語り合い、刺激を受けています」（金村さん）と、起業の糧になっている大学時代を振り返りました。三人それぞれの経験や想いが、多くの校友・学生に刺激を与える企画となりました。

経営者として率直な意見を交わす起業家たち

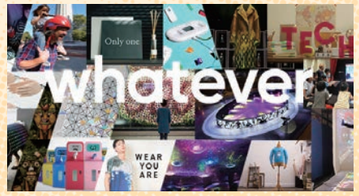
株式会社アドレス
代表取締役社長
佐別当 隆志さん（'01国関）

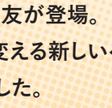
2000年、株式会社ガイアックスに入社。広報・事業開発を経て、2016年、一般社団法人シェアリングエコノミー協会を設立し事務局長に就任。2017年、内閣官房IT総合戦略室よりシェアリングエコノミー伝道師を拝命。総務省シェアリングエコノミータスクフォース委員就任。2018年、経済産業省シェアリングエコノミーにおける経済活動の統計調査による把握に関する研究会委員。月額4万円で全国住み放題のCo-Livingサービスを展開する株式会社アドレスを設立し、代表取締役社長に就任。2019年、シェアリングエコノミー協会常任理事に就任。2020年、シェアリングシティ推進協議会代表に就任。



Whatever Inc.
CEO
富永 勇亮さん（'02産社）

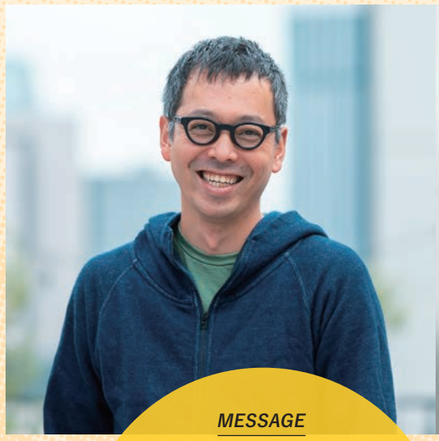
2002年産業社会学部卒業。在学中の1999年に休学し、起業。その後、数社を経て2019年にWhatever Inc.を設立、CEOに就任。Whateverは、エルメスジャポン株式会社のデジタル戦略、メルカリのテレビCMやNHK連続テレビ小説『スカーレット』のタイトルバック映像などを手掛けるクリエイティブ集団。自身も社長業だけでなく、プロデューサーとして、NHK総合のドキュメンタリー番組『復活の日〜もしも死んだ人と会えるなら〜』やシンガポール・チャンギ空港の常設インスタレーション、ニューヨーク発の未来の日用品店「New Stand Tokyo」などを手掛けている。愛犬のトイプードルと遊ぶことが一番のリフレッシュ方法。





株式会社フラミンゴ
代表取締役CEO
金村 容典さん（'15法）

法学部卒業。2013〜2014年にベンチャーキャピタル、2015年春には文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業（EDGEプログラム）の一環でシリコンバレーを訪問しChatwork株式会社でインターンを経験。2015年夏には、インターンとして株式会社ディー・エヌ・エーの新規事業である"Anyca"のマーケティングに従事したのち、株式会社フラミンゴを立ち上げた。多文化共生社会の実現に貢献するため、カフェに外国人を呼んで外国語のレッスンを受けることができるアプリ『フラミンゴ』、オンライン英語学習コーチングサービス『フラミンゴ・オンラインコーチング』を展開。



MESSAGE

夢は、当社のサービスを100万人が使える社会にすること。それによって、社会構造の変革を目指しています。失敗から逃げるのではなく、向き合い、学ぶことが次につながります。ぜひチャレンジから多くを学び、自分にしかできないことを見つけてください。

MESSAGE

私が起業したのはインターネットの黎明期。新しい道を切り拓く絶好のチャンスでした。今、社会は再び変化の時期を迎えています。これはめったに訪れない絶好のチャンスです。皆さんにはぜひそれを生かし、次代のゲームチェンジャーになってほしいと願っています。

MESSAGE

初めてサービスアプリを作った時、外国人に喜んでもらえたことが起業の原点。10年後の39歳までに、日本を外国人にとっても住みやすい社会にすることが、私の夢です。厳しい状況に置かれている在日外国人に関心を持っていただけるとうれしいです。

「立命館気鋭の起業家が語る」参加者の声

立命館出身の起業家の方が、どのようなことを思って起業やプロジェクトを構築し、マネジメントしてきたのかを知ることができたので、自分の興味分野を早く見つけたいと思うようになりました。
学生・大阪府10代

私は民間企業で働いています。起業家とは少しフィールドが違うかもしれませんが、立命館の先輩、そして何より同年代の方が大きな使命と責任感を持って活躍されていることに刺激を受けました。私も何事も恐れず「社内起業家」になるつもりで毎日を大切に生きていこうと思いました！ 校友・愛知県20代

地方在住者として、想像もつかないようなサービスを考え、実践されている佐別当さんに驚きました。地方では高齢化が進み、空き家の増加を実感しています。このようなサービスが社会に浸透することで、地方にネットワークが広がるのではと期待しています。 校友・岩手県40代

卒業生が、就職という通常の進路とは異なる「起業」へのチャレンジ精神をどのように持っているかを知り、新しいものの見方が得られました。 学生・岡山県20代

どのような経緯で起業されたのかや、起業する上で立命館大学から受けた影響（西陣織の社会見学、企業でのインターンシップ）を知ることができました。立命館大学を卒業しましたが、私自身も今一度大学で学んだことを見直し、日々の生活に生かせるようにしていきたいです。 校友・奈良県20代

これまでの枠組みにとらわれない着眼点で、あの若さで実践までもっていき、ビジネスとして成立させていることはすごいですね。大都市にいながら地方に目をむけ、社会全体の利益を考えたスキームを展開している後輩たちを誇りに思いました。 校友・熊本県60代

立命館出身の起業家の方のお話を初めて聴き、皆さん視野が広く、見ている世界が違うなと感じました。同じ大学出身の者として視野を広く持とうと思いました。
校友・東京都20代

時代の変化を前向きにチャンスと捉える姿勢、社会人経験を積んだ後に大学で学ぶことの意義など、仕事と学びとを両立させながら30代でステップアップを図りたい自分自身にとって、登壇者のメッセージからポジティブな気付きを得ることができました。
校友・大阪府30代

私にとって初めて知るビジネスの世界を、ユニークな目のつけどころで若手校友がつくりだしていることがとてもエキサイティングでした。三人が、飾らず、まるでオンライン懇親会のように自然体でいるのもよくて、校友会のあたたかみが感じられました。 校友・東京都60代

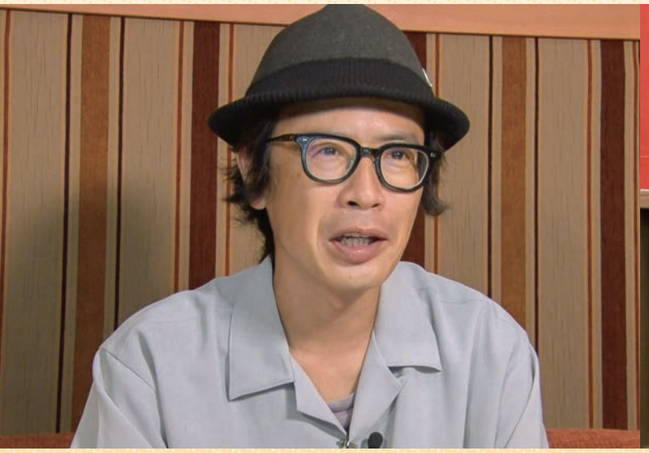
Live!
ライブ配信企画

どこからでも！ライブ配信企画

Good Way, Good Day
どこからでも、つながる、ひろがる
オール立命館 校友大会2020

スペシャル対談
岸田 繁（くるり） × 長谷川 滋利（元メジャーリーガー）

ロックバンドのボーカリスト・ギタリストとして、またメジャーリーガーとして、それぞれプロの第一線で活躍の二人の卒業生がオンラインで対話。音楽・野球との出会いからプロとして生き抜く秘訣まで幅広く語り合うなかで、共感あり発見あり。思いもよらない化学反応も生まれる対談となりました。


岸田繁さん

長谷川滋利さん

「初めまして、やっと会えました」という長谷川さんの第一声から対談がスタート。お互いの活躍を知りながらも、話すのは今回が初めての二人。まずは、大学時代の思い出を振り返りました。当時は、ただ音楽が好きで、それが仕事になるとは想像もしていなかったという岸田さん。音楽サークル「ロックコミューン」に入り、バンド・くるりを結成。メジャーデビューが決まった時には、衣笠キャンパスの学生会館の屋上で、当時のメンバーとバンザイをして喜び合ったという思い出を懐かしく語りました。一方、長谷川さんは、子どもの頃から野球一筋。大学でも日本代表として日米大学野球選手権大会に出場するなど華々しく活躍しながらも、ビジネスに関わることなどしっかり学べた大学時代はとても幸福な時間で、「いつか海外に住みたい」という夢を膨らませたといいます。

岸田さんがデビュー後、本当に「音楽の道で生きていこう」と決めたのは、30歳。オーストリア・ウィーンでのクラシック音楽のコンサートで、鳥肌が立つほど感動した時だったといいます。「クラシックはあらゆる音楽のベース・哲学・物理学・数学はじめ『永遠に解けない問い』がたくさん詰まっています。それに魅了された時、音楽の道は長いと思った」と語りました。それに対して長谷川さんは、メジャーリーグで迎えた現役引退の際には、人知れず涙を流しつつも、「これから何ができるか」とワクワクしたとのこと。「それ以降は、ビジネスやプロゴルファーなどさまざまなことに挑戦してきました。いつかメジャーリーグに匹敵するリーグをアジアにつくるのが今の夢。人生はもっと楽しくなると信じています」と目を輝かせる姿が印象的でした。

さらに二人のお話は、プロとして道を究める秘訣へ。「常に自らの強みを生かすための手段や方法を『考える能力』が重要」と言う長谷川さん。岸田さんの「ひらめきやアイデアより、それを育てていく技術を磨くこと」という言葉に長谷川さんも共感を覚えたようでした。

異なる分野の第一人者同士で語り合い、共通点を発見したり、想いを新たにしたりと、互いに刺激を受けたお二人。野球好きの岸田さんが興味津々で長谷川さんにマニアックな質問を投げかける場面も。プロ野球談議も大いに盛り上がるなか、笑いの絶えない対談が幕を閉じました。

オンラインでの対談でも終始笑顔の絶えない二人

立命館の思い出Q&A

Q. 衣笠キャンパスの思い出の場所は？
学生会館
柊野総合グラウンド

Q. 印象に残っている講義は？
リム・ボン先生の都市論
大講義全般

Q. 大学時代の“最悪”の思い出は？
借金・留年
関西地区予選敗退

Q. よく行ったキャンパス周辺のお店は？
マイン（喫茶店）
大きいオムライスの店 たぶん“ひとみ”

Q. お世話になった人は？
サークル（ロックコミューン）の先輩・後輩
硬式野球部中尾卓一監督

Q. 大学時代の“最良”の思い出は？
メジャーデビュー
日米野球

「スペシャル対談」参加者の声

岸田さんと長谷川さんの関西弁に癒やされました。いろんな有名人を輩出している母校を誇らしく思います。
校友・千葉県30代

岸田さんと長谷川さんが学生時代の思い出話をしているとき、有名人だけど本当に立命にいたんだと思えて面白かったです。
校友・愛知県30代

分野は違えど頂点を極めたお二人には共通する考えがあったのが印象的でした。トップを走り続ける人の考えに触れることができたのは、大変貴重な機会でした。
教職員・京都府30代

岸田さんの野球の知識の深さが面白かったです。
校友・大阪府30代

長谷川さんのお話では、オムライスの店「ひとみ」など、懐かしい名前が聞けてうれしくなりました。先輩方も同じ物を食べたのだと思うと、感慨深いものがありました。
校友・鹿児島県30代

異なるフィールドで活躍されている校友の対談は、普段なかなかない機会ですが、オンラインで視聴できるということもあり今年らしい企画でした。あっという間の90分で、もう少しお二人のお話を伺いたいと思うほどでした。
校友・岩手県40代

意外な組み合わせのトークでしたが、きちんとかみ合いうまく構成されていました。また、岸田さんが私もよく行っていた喫茶店マインの常連だったと知ることができて良かったです。
校友・新潟県40代

岸田さんと長谷川さんの対談は、特に同世代ということもあって楽しく拝見しました。ジャンルは違っても一流の方同士は通じるところがあるというのがとても興味深かったです。
校友・神奈川県40代

お二人の対談に感銘を受けました。人生のヒントを得られた気がしました。
校友・埼玉県50代

自分の立ち位置からポジティブで建設的に分析し行動することが大切だと、改めて感じました。
校友・神奈川県50代

長谷川さんは、プロ野球や大リーグで活躍したこともすごいけれど、単純にスポーツ選手だけで終わらない点がユニークだと感じました。
一般・神奈川県50代

ひらめきも大事であるが、そこからの技術の必要性が大きく作用するということが、非常に興味深かったです。
校友・兵庫県50代

お互いの学生時代の話は興味深かったです。長谷川さんのアジアリーグの話は、すごく夢があり、実現するといいなと強く思いました。長谷川さんの終始優しい笑顔が印象的でした。
校友・奈良県60代

くるり
岸田 繁さん（’99産社）

1976年京都府生まれ。作曲家。京都精華大学特任准教授。ロックバンド「くるり」のボーカリスト・ギタリストとして、1998年シングル「東京」でメジャーデビュー。代表作は「ばらの花」「Remember me」など。ソロ名義では映画音楽のほか、管弦楽作品や電子音楽作品なども手掛ける。

元メジャーリーガー
長谷川滋利さん（’91経営）

1968年兵庫県生まれ。大学時代は1回生から登板し、関西学生野球連盟では、4年間で40勝を記録。1990年、プロ野球ドラフト会議でオリックス・ブルーウェーブからの1位指名を受け、入団。1991年、最優秀新人賞（新人王）受賞。1997年にアメリカのアナハイム・エンジェルスと契約、メジャーリーグ入り。2002年、シアトル・マリナーズに移籍。2006年、野球選手現役引退を表明。現在、投資家、オリックス・バファローズのシニアアドバイザーとして日本とアメリカで活躍している。

ON DEMAND
オンデマンド企画

いつでも楽しめる！オンデマンド企画

校友大会当日は、ライブ配信企画に加え、
好きな時間に自由に視聴できる動画をオンデマンド企画として配信。
ジャンルは、料理・トレーニング・歴史・鉄道・復興支援・学生の活躍など、
さまざまなラインナップでお届けしました。
配信した動画は引き続きお楽しみいただけますので、ぜひご覧ください！

Good Way, Good Day
どこからでも、つながる、ひろがる
オール立命館
校友大会2020

オンデマンド動画
配信中！
オール立命館校友大会2020WEBサイトから視聴できます。

京料理木乃婦 主人・髙橋拓児の
ちょっとの工夫で美味しく本格日本料理

京料理「木乃婦（きのぶ）」三代目主人の髙橋拓児さんによる料理動画。料理をする上でのポイントも分かりやすく教えてくださっています。髙橋さんが自宅で料理を作ってくれているような気持ちになるかも!?

京料理「木乃婦」三代目主人
髙橋 拓児さん（'91法）

1968年京都府生まれ。大学卒業後「東京吉兆」にて5年間の修行を重ねたのち実家に戻り、京都で80年続く料理屋「木乃婦」の三代目主人となる。シニアソムリエの資格も取得。NHK「きょうの料理」講師。

髙橋拓児の幸せおうちごはん
〜10月 秋を満喫!〜

MENU
- 鰭の酒蒸しゆず風味
- しめじのかやく御飯

髙橋拓児の幸せおうちごはん
〜11月 冷蔵庫にあるもので〜

MENU
- かき揚げ丼
- 蓮根と人参の甘酢漬け

髙橋拓児の幸せおうちごはん
〜12月 寒い日には、やっぱりお鍋〜

MENU
- 鶏ときのこの鍋
- ほうれん草と秋刀魚缶のおしたし

マイトレーニング ＃stayhome

ステイホームでトレーニングを習慣化された方も多いのでは？ 校友はじめ、立命館関係者のトレーニング方法をご紹介しています。

マイトレーニング
＃stayhome

テーマ：**体幹**
野崎 舞夏星さん
（'19スポ健）

テーマ：**あんこ!?**
にしい あんこ(西井 成弘)さん
（'05理工）

テーマ：**姿勢矯正**
馬淵 優佳さん
（'17スポ健）

テーマ：**ダンス**
大西 真菜美さん
（'18産社）

テーマ：**四股踏み**
今 日和さん
（'20国関）

テーマ：**うどん!?**
木村 健人さん
（'12文）

テーマ：**腹筋**
菅野 七虹さん
（'17経済）

テーマ：**TABATA？**
仲谷 善雄先生
（学校法人立命館 総長／立命館大学 学長）

テーマ：**ボール**
伊坂 忠夫先生
（学校法人立命館 副総長／立命館大学 副学長）

テーマ：**ウォーキング**
田畑 泉先生
（スポーツ健康科学部 教授）

立命館ゆかりの地を訪ねる

立命館ゆかりの地をオンラインでお届けします。立命館の歴史と共に、立命館創成の地から、草創の地、発祥の地、そして中川小十郎邸（白雲荘）を巡ります。「立命館に想いをはせる旅」へあなたをご案内いたします。

立命館大学鉄道研究会 鉄道旅のすゝめ

世代問わず、いつでも大人気の鉄道旅。立命館大学鉄道研究会が、①乗って楽しい観光列車、②絶景を楽しめる路線、③旅行に便利な企画きっぷ、の3つのパートに分けて、鉄道旅の魅力をご紹介します。鉄道の新たな楽しみが見つかるかも!?

「そよ風届け隊」×「チャレンジ、ふくしま塾。」4人の校友が語る福島の復興

東日本大震災のあと、立命館大学で復興支援学生団体「そよ風届け隊」を立ち上げ福島で活動をした学生たちがいました。現在は福島で暮らし、福島の復興事業に携わる4人の校友が、立命館大学と福島県との協定による学びのプログラム「チャレンジ、ふくしま塾。」の講師として、在学中と卒業後のこと、そして福島の復興に寄せて今の思いを語りました。

「チャレンジ、ふくしま塾。」について

東日本大震災と原発事故による被害をうけた福島県と学校法人立命館は、3.11後の地域社会の発展と人材育成に寄与することを目指し2013年に協定を締結しました。「チャレンジ、ふくしま塾。」はこの協定の一環として、福島のこれまでとこれからに関心を寄せる学生たちが、学部も学年も越えて座学やフィールドワークで学び、情報発信することをミッションとして、2017年度からスタートした学びのプログラムです。

＋R校友会未来人財育成奨学金 成果報告

「+R校友会未来人財育成奨学金」は、校友の皆さんのご寄付によって成り立っています。
学生の皆さんが奨学金を生かして活動した成果をご報告します。

〈成果報告学生〉
- 黒田 優里香さん（院文2）
  テーマ：「頑張っている人にエールを送る『こころの絵本』制作」
- 隅田 雪乃さん（生命3）
  テーマ：「環境にやさしい生ごみ処理を」
- 外所 祐香さん（経済3）
  テーマ：「オンライン自習室『まなはな』〜 Stayhomeで勉強習慣と他大学他学部交流〜」

立命館大学オンラインキャンパス誕生?!
〜はじまる、うごきだす、立命館大学生のオンライン交流 101名の挑戦〜

学部・研究科・回生などもさまざま。個性あふれるメンバーがオンラインキャンパスを創造するプロジェクト「RI-sA（Ritsumeikan Innovators supported by Alumni）」。
新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、通常の学生生活を送ることができなかった学生たちが、今だからこそできるオンラインの活動に挑戦。それぞれの活動にかける想いを、プロジェクトの紹介とともに語ります。

※「RI-sA」プロジェクトは、立命館大学校友会の支援によるものです。
プロジェクトについては、P24-25で紹介しています。

Live!
ライブ交流企画

つながる！ライブ交流企画

Good Way, Good Day
どこからでも、つながる、ひろがる
オール立命館 校友大会2020

オンラインだからこそ、どこからでもつながれる――。
Zoomを利用したオンライン懇親会を通じて、
世代や国・地域を超えて、立命館ファミリーが集合。
懐かしい仲間との再会から、新たに広がるネットワークまで、オンラインの可能性を感じる企画となりました。

オンラインでつながる、ひろがる 立命館ファミリー

例年、校友大会で実施している懇親会を、今年はオンラインで開催。都道府県校友会をはじめ、職場・ゼミ・サークル・クラブなど、36の懇親会が幹事の呼びかけにより開催され、約400名が参加。新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、なかなか対面で会うことができなかった校友たちが、オンライン上で久しぶりの交流を楽しみました。各懇親会の締めくくりには、今大会のステッカーを持って、記念撮影も実施されました。

参加団体一覧（全36団体）

- 日本全国・世界各地の校友とつながろう！ 校友大会2020リレー企画
- 東京校友会懇親会（Ritsワイン主宰）
- 神奈川県校友会交流会
- 新潟県校友会「グレーター立命で心も体も健康に！」
- 立命館大学石川県校友会
- 大阪校友会「スナック♥ヒロコ」
- 熊本県校友会オンライン懇親会
- 九州・沖縄ブロック懇親会
- 国を超えてつながる！グローバル交流会
- 国際関係学部OB会
- 立命館大学情報会
- IT業界ワーカー ざっくばらん交流会2020
- 不動産業界交流会！
- 産業社会学部 13坂田ゼミ リモート同窓会
- 経済学部・松原豊彦ゼミ懇親会 ～定年退官前の最後の機会～
- 立命館大学上田寛刑法・犯罪学ゼミ会
- 体育会本部関係者同窓会
- 立命館大学応援団チアリーダー部 OB・OG交流会
- 立命館大学衣笠地区BBS会
- 体育会ラクロス部OB・OG会
- 日本拳法部OB会（立拳会）
- バレーボールサークル POLICY
- 立命館大学物理科学研究会（旧：核物理）研究会OB・OG会
- 1969年卒ワンダーフォーゲルOB会
- 68-72広小路会
- 【APU校友会スタッフ】 フリートーク「APU校友会の未来」
- オープンキャンパススタッフ OB・OG会
- オール立命館校友大会2018 in 仙台 若手会 オンライン懇親会
- 産業社会学部 井上ゼミ1期生同窓会
- 昭和48年卒理工学部基礎工学科 懇親会
- 美容部立上げ準備室
- リコネクトOB会
- 立命館大学経営学部 平成3年入学Cクラス同窓会
- 中華校友会
- 【RAINBOW STAFF OB・OG会】 立命館虹友会
- 立命館大学法学部J組 '81卒同窓会

PICK UP 01

日本全国・世界各地の校友とつながろう！
校友大会2020リレー企画

オンラインならではの特徴を生かし、対面では会えなかった校友ともつながることができることを体感してほしいとの想いで、オール立命館校友大会2020実行委員会が企画。10の都道府県校友会、10の国・地域から30名を超える校友が参加しました。懇親会では、各校友会の活動や、自身の近況を1人につき1分間のスピーチでつなぐリレー企画を行いました。

PICK UP 02

国を超えてつながる！
グローバル交流会

インド、天津、北京、マレーシア、ミャンマー、モンゴル、シドニー、ワシントンDC、ブラジルの9つの海外校友会と、エジプト・アラブ共和国からも校友が参加し、10の国・地域の校友をつなぐグローバル交流会を開催。交流会では、休日の過ごし方や、海外での校友との出会いなど、さまざまな話題で盛り上がりました。距離を超えて校友同士がつながることで、新たなネットワークが広がる機会となりました。

開会宣言

村上健治校友会会長の宣言で大会が幕開け。「立命のきずなは、豊かな未来をつくりだす大きな力となります。ニューノーマルの校友大会を通して、明日を切り拓く立命のきずなを体感ください。今大会のテーマは、“Good Way, Good Day”。それぞれの場所からお好きな時間にご参加いただき、良き日をお過ごしください」と述べました。

校歌・グレーター立命でつながる

オープニングとエンディングでは、立命館大学応援団が登場。応援団の演舞・演奏とともに、全国各地の校友が校歌と応援歌グレーター立命を斉唱しました。オンラインの画面上には、日本全国・世界各地から参加する校友が、手拍子をしながら笑顔で歌う姿が映し出され、立命館ファミリーが立命の歌を通じて一体となりました。

オール立命館 校友大会2020 実行委員長
飯田 俊之さん
（'82産社）

101年目の立命館大学校友会として、2020年度の校友大会は「未来志向の低コストかつコンパクトで、社会に対する強い発信力を持つ大会」を目指しました。コロナ禍によってオンラインのみの開催となりましたが、これまで距離や時間の制約で参加できなかった層が多く参加され、新たな一歩を踏み出すことができました。参加・参画していただいた皆さまに、深く感謝を申し上げます。

オール立命館 校友大会2020 実行委員 水沼 ひかりさん
（'17院社会）

初のオンライン開催となった校友大会に最年少実行委員として携わらせていただきました。ライブ配信にオンライン懇親会……全てが初の試みの中、全国・海外からの参加校友による1分スピーチをつなぐリレー交流は、オンラインだからこそ実現できた企画として特に印象的でした。幅広い地域、年齢層の方とつながることができ、今までの校友大会以上の広がりを感じました。これぞまさにBeyond Borders！

「オール立命館校友大会2020」参加者の声

コロナの影響でオンライン開催となりましたが、別日にも映像を見ることができるプラス面もあったので良かったです。
学生・京都府20代

夫婦共に校友です。子どもが生まれてからなかなか参加できなかったのでオンライン開催はとても良かったです。
校友・広島県30代

オンライン懇親会では、ネパールに住む校友とつながることができて、とても刺激になりました。
校友・熊本県30代

鉄道研究会の動画がとてもおもしろかったです。旅行に行けない日々が続いているので、ちょっとした旅気分も味わえて、世の中が落ち着いたら行ってみたいなと思えました。
校友・東京都30代

APU出口学長の企画がとても良かったです。お話しされるところを初めて拝見しましたが、ゆっくりと丁寧な口調でわかりやすく、腹に落ちる回答ばかりでした。
校友・東京都30代

オンライン懇親会では、ゼミの先生に会うことができて良かったです。
校友・岩手県40代

オンデマンド企画の「マイトレーニング」は思わず体を動かしてしまいました。楽しかったです！
一般・秋田県40代

髙橋拓児さんの「ちょっとの工夫で美味しく本格日本料理」の動画を見て、早速その日の夕食に「天ぷら」を作ってみました。いつもと違って美味しい天ぷらができました。
校友の家族・長野県40代

久しぶりにグレーター立命を聴いて感激しました。つながっていることのうれしさと、立命館大学出身のプライドを思い出しました。
校友・大阪府50代

「4人の校友が語る福島の復興」の動画は、福島での復旧から復興に向けての支援に感動しました。
校友・北海道60代

同期と今年会う計画が新型コロナで会えず、残念に思っていましたが、オンラインという手段で会えて、とても良かったです。今後、オンラインで会うきっかけになり、感謝しています。
校友・千葉県60代

「立命館ゆかりの地を訪ねる」の動画を見て、広小路時代が思い出されました。
校友・岡山県60代

立命館大学オンライ ンキャンパス誕生?!

つながろう、つくりだ そう 僕たちの未来

── 母校・後輩支援事業 「RI-sA」活動報告 ──

MEMBERS

回生			
1回生	17名	4回生	18名
2回生	19名	5回生	1名
3回生	32名	大学院生	14名

合計101名

衣笠			
法	3名	院文	2名
文	11名	院社会	1名
産社	11名	院国関	1名
国関	12名	院先端	1名
映像	3名		

BKC			
経済	8名	スポ健	2名
理工	2名	食マネ	6名
情理	9名	院理工	3名
生命	2名	院情理	3名
薬	2名		

OIC	
経営	9名
政策	5名
総合心理	3名
院MOT	1名
院経営管理	1名

RISA
RITSUMEIKAN
INNOVATORS
SUPPORTED BY ALUMNI

立命館大学校友会は、コロナ禍においても学生たちの交流・つながりが新しい形で生まれ続けることを期待し、オンラインを用いて立命館大学生・大学院生がつながる「何か」を創りだそうとする有志を、全ての立命館大学生・大学院生から募集しました。キャンパス・学部・研究科・回生・出身地（留学生含む）などさまざまな個性あふれるRI-sAメンバーがプロジェクトを通して交わり、オンラインを用いた多様な企画、プロジェクトが創りだされました！

立命館大学校友会 母校・後輩支援事業 RI-sA
(Ritsumeikan Innovators supported by Alumni)

オンラインを用いて、キャンパス・学部・研究科・回生・出身地を超えた立命館大学生・大学院生の交流・学び合いをRI-sAメンバーが創りだす、オンラインキャンパス創造プロジェクト

RI-sAメンバーの役割

立命館大学生・大学院生の多様なニーズに応える、交流プラットフォーム・コンテンツづくり（オンライン交流企画の実施、YouTube動画配信、交流サイト・アプリの開発など）

立命館大学校友会による支援内容

オンラインを用いた交流づくりを目的とする活動へのサポート給付金の支給、WEBサイト等の制作・運営に関わる支援など

RI-sA公式SNS・WEBサイト

@risa_ritsumei
@risa_ritsumei
立命館　RI-sA　検索

WEBサイト

1回生対象！ 方言交流会zoom

新たな出会いを求めていた1回生による、1回生のための交流企画。
日本全国から学生が集まる立命館大学の特色を生かして、方言によるご当地自慢などが行われ、さまざまな地域出身の1回生がつながりました。

■参加者からの声

- 知らない方言がたくさんあり、全国から学生が集まっていることをあらためて感じました。
- これまで「方言」に接する機会がなかったなか、この企画を通じてさまざまな方言に触れつつ、地方出身の1回生とつながることができてうれしかったです。
- 同じ言葉でも、地域によって意味が異なるなど、方言により新たに知ることが多く、楽しかったです。

今こそ、音楽でつながろう。

Ring Ring リン リン

Ring Ring

■概要

音楽を愛する立命館大学生・大学院生が集い、つながるプラットフォーム（WEBサイト・SNSを運用）

■特徴

- オンラインで仲間を集めて、音楽セッションが可能
- オンライン上の「おはなし広場」で、音楽を共通テーマとして自由に話ができる
- 立命館大学のキャンパス付近での「音楽」に関する練習場所を紹介

■代表より一言

多様なメンバーが集まることで、アイデアが生まれ、WEBサイトの制作など多角的なアプローチが可能になり、音楽好きの学生に喜んでもらえるコンテンツを創り上げることができました。

代表：原田 香子さん（文1）

あなたの知らない キャンパス周辺の魅力をご紹介！

BEYOND CAMPUSES MAP

WEBサイト

@risa_region2020　@risa_region2020

Beyond Campuses Map (RI-sA 地域連携企画)

■概要

立命館大学のキャンパス周辺の施設やお店を紹介するWEBサイト・SNSを運用、学生に各キャンパス周辺地域への理解を深めてもらい、学生生活の向上および地域の活性化を目指す

■特徴

- 立命館大学3キャンパス（衣笠・BKC・OIC）周辺にあるお店や観光施設など、幅広い分野を写真と地図付きで紹介

■代表より一言

私たちのプロジェクトを通じて、より多くの学生にキャンパス周辺の魅力を知ってもらい、学生の活動と周辺施設や地域がお互いに活性化することを願っています。

代表：岡島 光希さん（院理工2）

立命館大学の皆さんに おいしい情報をお届け！！

@risa_ritsumeshi

リツメシ

■概要

下宿生に向けた簡単スピードメニュー、料理好き学生の自慢メニュー、おすすめの学食メニューを紹介

■特徴

- 料理手順をシンプルに紹介し、すぐに作りたくなるおいしそうな写真を掲載
- 下宿生をはじめ、食に関心のある立命館大学生に共感してもらえるようなコメントを掲載
- 身近な学生の食事作りを参考に、食の大切さが伝わる内容を掲載する

■代表より一言

「リツメシ」は、コロナ禍でさまざまな影響を受けている学生を、食で応援するInstagramです。校友の皆さんにも、「リツメシ」をきっかけに、学生時代の「食」を思い出していただけたらうれしいです。

代表：西出 早陽子さん（食マネ3）

勉強が好きな人が 安心して集まれる コミュニティを つくる！

@risa_rla

Rits Liberal Academy -分野を超えた学びを-

■概要

立命館大学生・大学院生が各学部・研究科の専門分野の知識を生かした交流を行う

■特徴

- 時事的なものや多分野テーマについて議論
- 専門分野に関する学生によるプチ講義
- 学部×学部（研究科）で可能性を発見！
- 交流会の開催

■代表より一言

互いの学問知識を生かして交流することで、学際的な視点を身につけ、学びの輪を広げること、さらには学生・院生の学びに対する姿勢が、より積極的になることを目指しています。

代表：方波見 亜祐さん（総合心理3）

3.11 復興への願い

復興のその先へ

東日本大震災 被災地はいま。

2011年3月11日の東日本大震災から9年経ちました。
立命館大学校友会の東日本大震災被災地復興支援の活動は2020年3月をもって一つの区切りを迎えましたが、震災の記憶を風化させないために、“被災地のいま”を各校友会からお届けします。

昨年度の「全日本大学女子駅伝対校選手権大会」懇親パーティー

大震災から早10年になろうとしております。

その節は全国の校友の皆さまから多大なるご支援をいただきました。心から感謝申し上げます。

そのご支援にお応えすべく、宮城県校友会では6回にわたる「東北応援ツアー」のお手伝いをさせていただきました。全国から約180名の方に被災現場見学や震災勉強会等にご参加いただき、その後、夜遅くまで懇親を深めさせていただきました。

その震災の年の「全日本大学女子駅伝対校選手権大会」での母校の優勝は、震災復興の予感にも似て大変勇気付けられました。大会後の祝勝会の美酒が忘れられません。

しかし今、コロナ禍の下で駅伝応援も、そしてその他の校友会行事も自粛せざるを得ず残念です。震災のさらなる復興とともにコロナの早期収束を願って止みません。

立命館大学宮城県校友会
柏原晋事務局長（’70経営）

校友会未来人財育成基金

校友会未来人財育成基金の実績（2020年9月30日時点）

4,666の個人・団体・法人から
258,407,346円

お問い合わせ先（受付時間 土日祝を除く 9：30～17：00）

校友会未来人財育成基金に関しては
立命館大学校友会事務局
075-813-8216

寄付の受け入れ、税制上の優遇措置に関しては
学校法人立命館 総務部 寄付事務局
075-813-8110

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事務局に電話がつながらない場合がございます。あらかじめご了承ください。

校友会ネットワーク

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、以下のイベントが開催中止・延期となっています。

※校友会事務局にお寄せいただいた情報に基づき、掲載しています（11月13日時点）。

日程	校友会・グループ
10/21（水）	愛知県庁立命会総会【延期】
10/24（土）	山口県校友会総会【中止】
10月下旬	高槻島本校友会 総会・懇親会【中止】
10月下旬	ロータリー立命会 第79回例会【中止】
11/7（土）	軟式庭球同好会創立60周年 記念パーティー【中止】
11月上旬	宇部小野田校友会総会【中止】
11/14（土）	富山県校友会総会【中止】
11/21（土）	鳥取県西部校友会総会【中止】
11月下旬	下関校友会総会【中止】

今後の行事予定

2021年1月～3月に予定されている総会等です（判明分）

＊詳しくは校友会ホームページをご覧ください
https://alumni.ritsumei.jp

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先	
東京校友会 総会	2/13（土）	オンライン開催	東京校友会事務局 （立命館東京キャンパス内）	03-5224-8188

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、今後、中止・延期となる可能性がございます。
各行事が中止・延期となる場合は、順次、校友会ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

ACR ACADEMIC CENTER OF RITSUMEIKAN

立命館オンラインセミナー

「学び」は大きな変革の時を迎えています。新型コロナウイルス感染症は、世界中に計り知れない影響を与えています。社会インフラ・経済システムのみならず、私たちの生活様式やコミュニケーションのあり方さえも見直しを求められています。「学び」も大きな影響を受けていますが、「オンライン」だからこそできることがあるのではないか、という思いから、「立命館オンラインセミナー」を開始しました。どこからでもアカデミックな講義を受講できる、何度でも繰り返し視聴できる、素朴な疑問もネットであれば質問できる、そんな「学び」を体験してみませんか？

PC・スマホ・タブレットからカンタン受講！ ※1
自宅からでもどこからでも受講できる！
Q&Aで講師に質問ができる！ ※2

※1 受講にはあらかじめZoom（アプリケーション）のダウンロードが必要です。
※2 受講者は顔や名前が表示されることはありません。

受講料	定員
1,500円／1回	各回先着 200名

お申し込み方法

インターネットからお申し込み
スマホ・タブレットから
PCから 立命館アカデミックセンター 検索

※電話・FAX・郵送・メールでのお申し込みはできません。※お支払いはクレジットカード払いのみです（JCB・VISA・Master card・American Expressがご利用いただけます）。

バックナンバー

1月以降の講義は、こちらから

主催 立命館大学 社会連携課
住所：京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1番地

お問い合わせ 立命館アカデミックセンター事務局
E-Mail：acr02@st.ritsumei.ac.jp

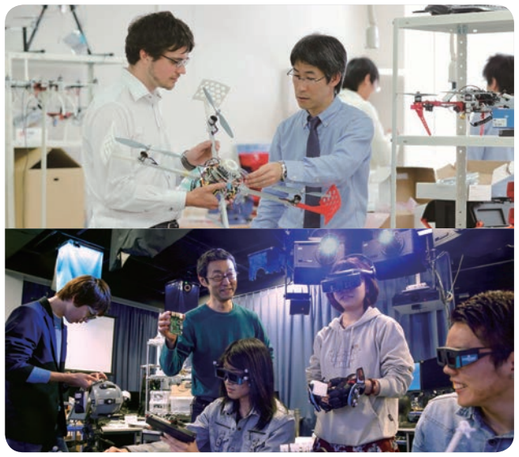
Facebookも発信中！

CAMPUS TOPICS
キャンパストピックス

最新情報はこちらをチェック！

映像学部・研究科、情報理工学部・研究科が2024年4月、大阪いばらきキャンパスに移転

8月25日、学校法人立命館は、衣笠キャンパスにある映像学部・研究科、ならびに、びわこ・くさつキャンパスにある情報理工学部・研究科の2学部2研究科を、2024年4月に大阪いばらきキャンパス（OIC）に移転することを発表いたしました。両学部ともにデジタルテクノロジーを基盤とし、Withコロナ、ポストコロナの新たな時代に向けた教育への取り組みと親和性が高く、またSociety 5.0時代におけるさまざまな社会課題の解決に向けた貢献が期待される学問分野です。移転を機に、立命館はOICを「ソーシャルコネクティッド・キャンパス」、すなわち、社会課題を解決するための実証実験や価値創造が行われる、社会とのつながりと拡がりをもったダイナミックなプラットフォームとなるよう改革を進めます。さらに、OICの成果を他キャンパスの教育・研究へも展開し、新たな教育・大学のあり方を示し、学生・院生・研究者の満足度のみならず、企業や自治体などからも「連携したい」と期待されるキャンパスを形成します。



アートとデジタルテクノロジーを基盤とするクリエイティブなキャンパスを目指す（写真はイメージ）

株式会社NTTドコモ、西日本電信電話株式会社と連携協定を締結

映像学部・研究科および情報理工学部・研究科の2024年4月の大阪いばらきキャンパスへの移転の発表と同日に、株式会社NTTドコモ(以下、NTTドコモ)、西日本電信電話株式会社(以下、NTT西日本）の両社と、学校法人立命館はそれぞれ連携協定を締結いたしました。NTTドコモ、NTT西日本の有するさまざまな先端情報技術やデジタルマーケティングのノウハウを提供いただいて、共に社会共生価値の創出に貢献していきます。

2020年度「国家公務員採用総合職試験」に過去最多の59名が合格

8月21日、国家公務員採用総合職試験の最終合格者数が発表されました。新型コロナウイルス感染症の影響で試験日程の延期や試験科目の変更が行われましたが、最終合格者数は過去最多の59名（院卒者試験13名、大卒程度試験46名）となりました（出身大学別合格者数の順位は全国7位、全国私大3位）。本学では、学生が希望する進路を実現できるよう、引き続き、国家公務員総合職をはじめ多様な公務員試験に向け、さまざまな支援の実施を予定しています。

過年度の公務員志望者向けガイダンスの様子

「Withコロナ社会 提案公募研究プログラム」採択課題を決定

立命館大学は、新型コロナウイルス感染症に関する調査研究からWithコロナ社会形成に向けた基礎研究や応用研究を支援する「Withコロナ社会 提案公募研究プログラム -Visionaries for the New Normal-」を始動しました。この度、学内研究者から集まった計81件の幅広い研究提案の中から、審査を経て21件の採択課題を決定しました。本プログラムの研究成果については、ホームページや大学広報誌、学内シンポジウムなどで積極的に公開の上、社会に還元する予定です。

立命館大学
学生の活躍
SPORTS & CULTURE

Rをあなたの学び場に［立命館アカデミックセンター］

shiRUto 知ると、ツナガル、ウゴキダス。

SPORTS スポーツ

問い合わせ先：スポーツ強化オフィス
077-561-3977
※掲載中の所属・回生などは開催時点のもの

カヌー部

「第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会」男子総合優勝

9月18～22日、「第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会」が石川県小松市の木場潟カヌー競技場で開催され、カヌー部が男子カナディアン部門優勝ならびに男子総合優勝を果たしました。立命館大学の持ち味である総合力を最大限に発揮し、昨年に引き続き、3年連続12回目の優勝を果たしました。

写真：立命スポーツ編集局

ボート部

「第98回全日本選手権大会」女子舵手なしペア・女子エイト優勝

10月8～11日、「第98回全日本選手権大会」が埼玉県の戸田ボートコースで開催され、ボート部が女子舵手なしペアで7連覇、女子エイトで2017年・2018年に続き、3回目の優勝を飾りました。

「第47回全日本大学選手権大会」女子舵手付きフォア・女子舵手なしペア優勝

10月22～25日、「第47回全日本大学選手権大会」が埼玉県の戸田ボートコースで開催され、ボート部が女子舵手付きフォアで3連覇、女子舵手なしペアで初優勝を飾りました。

硬式野球部

榮枝裕貴選手がプロ野球ドラフト会議で阪神タイガースから4位指名

10月26日、2020年プロ野球ドラフト会議が開かれ、硬式野球部の榮枝裕貴（さかえだゆうき）選手（文4）が阪神タイガースから4位指名を受けました。榮枝選手は、右投げ右打ちの捕手。2塁送球1.8秒台の強肩を生かした高い盗塁阻止能力を持つなど、守備力に定評があります。

榮枝裕貴選手（文4）

ホッケー部

「全日本学生ホッケー選手権大会」で男女共に優勝

11月3日、「第69回男子・第42回女子 全日本学生ホッケー選手権大会（インカレ）」の決勝戦が、東京都の大井ホッケー競技場で行われ、男子ホッケー部・女子ホッケー部が共に大学日本一に輝きました。男女共にインカレを制したのは、2005年以来15年ぶりの快挙となります。

INFORMATION

校友消息（2020年11月18日現在判明分）

叙勲

■旭日双光章
岩城一夫氏（'73産社）
元京都府長岡京市議会議員

栁谷晴雄氏（'73理工）
一般社団法人情報通信設備協会
関西地方本部本部長

■旭日単光章
三笠日郎氏（'67経済）
トスレック株式会社代表取締役社長

■瑞宝中綬章
久岡康成氏（'67法）
立命館大学名誉教授

都志見徹氏（'74法）
元大阪高等検察庁事務局長

小林武氏（'76院法）
元愛知大学教授

■瑞宝小綬章
梶谷正氏（'69法）
元京都府警察本部総務部長

奥村敬一郎氏（'72文）
元公立高等学校長

竹延信三氏（'72法）
元京都府監査委員事務局長

清水研二氏（'73法）
元大阪高等裁判所刑事首席書記官

森満夫氏（'76法）
元京都区検察庁副検事

■瑞宝双光章
太田勲氏（'65文）
元公立中学校長

中野玲子氏（'87文）
元京都第一赤十字病院看護部長

■瑞宝単光章
安藤忠彦氏（'68経済）
人形（京人形）製造業従事者

褒章

■黄綬褒章
植村不二夫氏（'56経済）
平野酒店代表

浅賀隆氏（'79経済）
株式会社浅賀建設代表取締役

吉岡浩人氏（'82経営）
株式会社モリタ屋代表取締役社長

■紫綬褒章
井上由美子氏（'85文）
脚本家

■藍綬褒章
鷲尾庄司氏（'74理工）
兵庫県神戸市須磨消防団団長

就任（内定含む）

福家俊彦氏（'86院文）
園城寺第164代長吏

今出川行雲氏（'60文）
毘沙門堂門主

TAPAROV Qurbanmurat氏（'12院経済）
ウズベキスタン共和国財務省副大臣

当選

西村慧氏（'17法）
滋賀県甲賀市議会議員補欠選挙

訃報

高木彰氏
立命館大学名誉教授
（経済学部）

松田浩氏
元立命館大学産業社会学部教授

森野勝好氏
立命館大学名誉教授
（国際関係学部）

BOOKS（ご著書のご寄贈）

校友会へご寄贈いただきましたご著書の中から一部をご紹介します。

◆石津一成（本名：飯田一雄）氏（'62理工）著
『殯（かりもがり）ー妻への誄（しのびごと）』
鳥影社　1,500円+税

◆髙田朋男氏（'78経営）著
『新 あきらめたら アカン！』
株式会社和歌山新報社　1,200円+税

◆八田圭子氏（'86産社）著
『悲しみは 悲しみのままでー五年間の心の記録ー』
有限会社糺書房　1,300円+税

◆内藤昭雄氏（'89法）編
『芦谷村移住500周年記念誌　松平竹千代（家康）の乳母まつの陣屋　三河国芦谷村内藤家』

◆安齋奈津子氏（'96国関）訳
『「幸福」と「人生の意味」について』
著者／教皇フランシスコ
株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ　1,600円+税

◆川崎絢平氏（'04産社）著
『柔軟力』
株式会社竹書房　1,800円+税

◆田村一也氏（'07産社）ほか著
『留学生のための就職筆記試験の教科書』
日本能率協会マネジメントセンター　1,300円+税

◆西口彩乃氏（'12理工）著
『木のストロー』
株式会社扶桑社　1,400円+税

編集室から

秋、立命館大学国際平和ミュージアムで「世界一貧しい元大統領から学ぶ"本当の豊かさ"」ミニ企画展示が開催された。主催は文学部4回生の岩本心さん。貧困問題に関心を寄せていた岩本さんは、世界一周の旅のなかでウルグアイ元大統領ホセ・ムヒカ氏に直接インタビューし、映像記録などでムヒカ氏の考え、言葉を伝えた。実はこの企画、新型コロナウイルス感染拡大のため何度も中止を余儀なくされた展示。岩本さんが活動資金集めや展示準備に苦労していたことも周りから聞いていたので、埋もれてしまうのを残念に思っていた。展示の実現を喜んでいる。ムヒカ氏は「幸せとは生きる意志を持ち続けること。学校はそれを見つける場所」と言っていたという。修学も困難な時に企画をやり遂げた岩本さんに拍手を送りたい。（山岡祐子）

私は日本文化が好きで神社によく行く。お詣りする前には手水舎で手を洗い口を浄める。作法としての行為だが、日本人にとって手を洗うという行為が日常の習慣にまでつながっていることに気付かされる。昔から疫病が流行ると疫病退散の神事が執り行われてきたが、その際に行う手洗いという行為が日本人の高い衛生意識を醸成するのに寄与し、同時に細菌やウイルスの蔓延を防ぐのに効果があったと思われる。コロナ禍の昨今、手洗いの前提となる「水」の有難さを強く感じる。幸いにも日本では安心して水が使えるが、世界を見渡すとそうもいかない。SDGsに水に関わる目標が設定されているのも、世界では綺麗な水が当たり前ではないことを示している。改めて「水」について考える機会としたい。（森）

2020年は、激動の1年でございました。皆さま、本当にお疲れさまでございました。まさしく時代の変容期に差し掛かり、自分がこの時代を選択して生まれてきたというのがどういうことなのか、考えさせられる1年でした。"ここに在ることに感謝し、日々慈しみを持って生きる"。結局のところ人間にはそれしかできないのではないかと、懐かしき立命館の学生時代、入院中に自分の中で辿り着いた結論を、思い返しておりました。皆さまの日々が、彩り溢れ、豊かなものでありますよう。2021年、また新しいスタートとして素晴らしい年となりますよう。寒い中でございますが、皆さまご自愛くださいませ。（安井亜希）

「バーチャルカフェ」や「バーチャルハロウィン」など聞き慣れない言葉が増えてきました。VR（バーチャル・リアリティ）は3次元の空間性、実時間の相互作用性、自己投射性を伴う（Wikipedia抜粋）とあります。映画、ライブ、テーマパークなど、そのコンテンツは素晴らしいです。ですがそれを気の置けない仲間と一緒に体験し語り合うことの方を私たちは求めているのかもしれません。実際に私の活動するクラブDJ界隈でも、リアルでの開催ができないからライブ配信をするのではなく、インターネットでしかできないコミュニケーションがメインとなりつつあります。VR空間で友人、家族と会い一緒にエンタメを遊ぶ時代が一足飛びに訪れることを想像し期待を膨らませています。（五嶋）

＼古本を活用した新たな支援のかたちです／

BOOKS FOR BOOKS
～立命館の本活～

2013年4月から2020年10月末までに
7,060名の方々から**328,098冊**の本をお送りいただきました。
誠にありがとうございます。
引き続き、校友の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

REBORN

どのような仕組みですか？

※CD・DVDなどを含みます。

以下の本は取り扱えませんのでご了承ください。

●ISBNのない本　※バーコードの有無は関係ありません。

ISBN見本　9784123456789　ISBN978-4-1234-5678-9

●百科事典　●コンビニコミック　●個人出版の本　●マンガ雑誌　●一般雑誌
●同一タイトル11点以上　●シングルCD　●投票券等特典付きCD

お申し込み方法が変わりました

① 梱 包

書籍を段ボール箱に入れてください。

●恐れ入りますが、段ボール箱は各自でご用意ください。
●5点（5冊）以上から送料は無料となります。
●1回の申込箱数は3箱までとさせていただいています。
●2010年以前に出版された書籍はお値段がつかない場合が多いため、お申し込み前に下記の申込ページをご確認のうえ、お値段がつかない本をできるだけ除いていただきますようお願いいたします。

② 申 込・集 荷

提携会社バリューブックスのホームページからお申し込みください。

●お電話ではお申し込みいただけません。

https://www.charibon.jp/partner/ritsumei-u/

立命館の本活　検索

お問合せ先

学校法人立命館 総務部 寄付事務局　TEL：075-813-8110（平日9:30～17:00）
※取扱品などについての詳細は、上記のホームページの「よくある質問」に掲載しています。

お申し込みに関してのお願い

買取額は市場価格等を考慮して（株）バリューブックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている書籍であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申し込みいただく際には、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

立命館大学国際平和ミュージアム企画展のご案内

第136回ミニ企画展示

おなじ太陽のもとで
―ペルーへ日本人移民の始まり

ペルーへの日本人移民のはじまりや、現地での創意工夫、両国間の関係への影響について伝える写真展です。当時と同じ太陽の下、夢と希望を持って日本に移住するペルー人がいる今、この展示が日本人と日本に住む外国人が良い関係を築くためのヒントとなることを願い開催します。

主催：
APEJA（日本ペルー学術協会）
［会長］シルビア・サト・ソト
［担当］サウセド・ダニエル

ペルー独立記念日のお祝い

第25回京都ミュージアムロード参加企画　第137回ミニ企画展示

学徒出陣
林尹夫（タダオ）をさがして　1943-2021

1943年、15年戦争は激しさを増し、それまで徴兵が延期されていた主に文科系の大学生、高等専門学校生も軍隊へと召集されることが決定されました。世にいう「学徒出陣」です。
これは、学問の徒であることを希求しながら、生きる道を閉ざされた一人の大学生と、彼が残した4冊のノートをめぐる展覧会です。

主催：
立命館大学国際平和ミュージアム

徴兵検査後の林尹夫（右）

会期

第136回 ミニ企画展示	おなじ太陽のもとで ―ペルーへ日本人移民の始まり **2021年1月9日（土）～1月30日（土）**
第137回 ミニ企画展示	学徒出陣　林尹夫をさがして　1943-2021 **2021年2月6日（土）～3月21日（日）**

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今後の展示・イベントを急きょ延期もしくは中止させていただく可能性がございます。詳細はホームページやTwitterにてご確認ください。

開館時間　10時～12時（入館は11時30分まで）
13時～15時（入館は14時30分まで）　※変更の可能性あり

休館日　日曜日・祝日の翌日、3/22（月）、ただし3/21（日）は開館
12/24（木）～1/5（火）は冬季休館、3/29（月）～3/31（水）は春季休館
2021年度からリニューアル工事のため休館します。

観覧料　一般400円／中・高生300円／小学生200円
障害者手帳等をお持ちの方（介助者1名を含む）は無料

※常設展示（地階・2階）は、左記展示期間以外でも見学することができます。
校友の皆さまは右下の三角券を受付に提示、または校友申請手続きで無料となります。

立命館大学 国際平和ミュージアム
〒603-8577　京都市北区等持院北町56-1　TEL.075-465-8151　FAX.075-465-7899　URL▶https://www.ritsumeikan-wp-museum.jp/

立命館大学国際平和ミュージアム
常設展・特別展
校友招待券
（校友1名様入館無料）
校友会報「りつめい」No.283